

－沼のほとり－

4月～6月の活動予定

- 定例会の予定[連絡先 原田(04-7149-6655)]
 - ① 日時・場所:4月17日(日) 8:30～12:00 根戸城址集合
作業内容:田んぼ・ハス田管理
準備するもの:長靴、軍手、帽子、飲み物など
 - ② 日時・場所:5月4日(水) 8:30～12:00 根戸城址集合
作業内容:ヒマワリ畑・田んぼ管理
準備するもの:長靴、軍手、帽子、飲み物など
 - ③ 日時・場所:5月21日(土) 8:30～12:00 根戸城址集合
作業内容:田植え・糠散布(合同)
準備するもの:長靴、軍手、帽子、飲み物など
 - ④ 日時・場所:6月1日(水) 8:30～12:00 根戸城址集合
作業内容:田んぼ管理
準備するもの:長靴、軍手、帽子、飲み物など
 - ⑤ 日時・場所:6月19日(日) 8:30～12:00 根戸城址集合
作業内容:田んぼ管理
準備するもの:長靴、軍手、帽子、飲み物など
- 農教室の予定[連絡先 浅妻(04-7190-5975)]
 - ① 日時・場所:4月9日(土) 8:30～12:00 根戸城址集合
作業内容:水稻種子予措、講義(農薬及び緑肥について)
準備するもの:筆記用具、軍手、帽子、飲み物など
 - ② 日時・場所:4月16日(土) 8:30～12:00 根戸城址集合
作業内容:水稻播種→灌水管理ほか
準備するもの:筆記用具、軍手、帽子、飲み物など
 - ③ 日時・場所:4月23日(土) 8:30～12:00 根戸城址集合
作業内容:トウモロコシ播種・サトイモ植付けなど
準備するもの:筆記用具、軍手、帽子、飲み物など
 - ④ 日時・場所:5月7日(土) 8:30～12:00 根戸城址集合
作業内容:ゴマ・ラッカセイ播種・スイカ・カボチャ植付けなど
準備するもの:筆記用具、軍手、帽子、飲み物など

次ページにつづく

- ⑤ 日時・場所:5月21日(土) 8:30~12:00 根戸城址集合
作業内容:田植え・糠散布(合同)
準備するもの:筆記用具、長靴、軍手、帽子、飲み物など
- ⑥ 日時・場所:6月11日(土) 8:30~12:00 根戸城址集合
作業内容:サツマイモ植え付けなど
準備するもの:筆記用具、軍手、帽子、飲み物など
- ⑦ 日時・場所:6月25日(土) 8:30~12:00 根戸城址集合
作業内容:夏野菜管理など
準備するもの:筆記用具、軍手、帽子、飲み物など

○ 竹教室の予定[連絡先 川瀬(04-7163-5723)]

- ① 日時・場所:4月16日(土) 9:00~12:00 根戸城址集合
② 日時・場所:5月14日(土) 9:00~12:00 根戸城址集合

- 臨時総会・NPO 法人設立総会開催のご案内 けやきプラザ
[連絡先 國方(04-7184-3385)] 9階ホール
日時・場所:4月20日(水) 10:00~11:30
総会用資料:別途お届けします。
総会に出席できない場合:委任状をご提出ください。

東日本大震災への支援について

平成23年4月6日

手賀沼トラスト会員各位

東日本大震災への対応について

手賀沼トラスト 代表 遠藤 織太郎

3月11日に東北・関東で発生しました「東日本大震災」により、多くの人命が失われましたことに深い哀悼の意を表します。また、現在も多くの困難に直面されている被災者の方々に心からお見舞い申し上げます。

手賀沼トラスト会員の皆様の中にも被災された方もいらっしゃると思っております。重ねてお見舞い申し上げます。当会としてできることは限られると思っておりますが、何かできないかと運営委員会で協議した結果、手賀沼トラストとして、運営費から50,000円を我孫子市社会福祉協議会を通じて寄付することを決めさせて頂きました。何卒ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上

活動 1 農教室開講式及び堆肥・ボカシ肥作り



3月19日(土)の活動報告 晴れ、参加者:56名

2011年度農教室開講式の冒頭で、遠藤代表の掛け声と共に参加者全員で、11日に発生した東日本大地震による犠牲者のご冥福を祈り、1分間の黙禱を行いました。今回の地震による津波で多くの人命が奪われたことが頭に浮かび心が痛みました。

今日は、今年度の農教室の第1回目の授業です。最初に農教室の開校式があり、遠藤代表のご挨拶の後、今年の新会員と講師の方々の紹介がありました。今年は新たに30名が入会され、私もその一人で、私にとっては新しい経験の第一歩でとても新鮮な気持ちです。

今日の授業の最初に肥料の作り方について、遠藤先生の講義がありました。作り方の原理からの説明でとても分かり易かったです。有機農業では土づくりがとても大事であることがよく分かりました。肥料作りでは微生物による好気性発酵の過程が必要であり、「切り返し」という作業の必要性についてもよく分かりました。C/N比など専門用語も分かり大変勉強になりました。

講義の後は、いよいよ実習です。私は、ボカシ肥作りのチームに参加しました。講師の方の指導に従い、オカラ、もみ殻、米ぬか、魚粕をよく混ぜ合わせたあと、適量の水分を加えて攪拌し、出来上がったものをコンテナに積み込み作業完了です。私たちが作った肥料を栄養源にして野菜達が元気に育ってくれるといいですね。30分ほどの作業でしたが、スコップで攪拌する作業は適度な運動にもなり、チームの人たちとの共同作業でとても楽しい実習でした。ボカシ肥づくりの作業が早く終わったので、堆肥づくりチームのお手伝いをしました。堆肥は土づくりの基本となるもので、環境保全型農業には欠かせないものです。

これから1年間、健康に気を付け、農教室を楽しく学びながら、頑張って活動したいと思います。

(村山 記)

活動 2 第2回農教室の活動状況



人参の種まき：じゃがいも植え付け後根戸城跡下の畑で高井チームと原チームで人参の種まきをした。まず1m間隔で3本の畝を立て、鶏糞を入れ、間土をし、散水した後、2畝に極早生3寸人参を1畝に5寸人参を、各畝10cm間隔で3列になる様に5粒位で点撒をした。あまりの強風のため点撒と言うより、ばら撒きになってしまった。(原 記)

3月26日(土)の活動報告 晴れ、強風、参加者:48名

授業の冒頭、遠藤代表より、今、皆さんが心配している原発事故による放射能の話があり、「今のレベルでは全く問題ない」とのことです。先生は以前、放射能と植物についての研究をされていたとことで、“今日から農教室で野菜の作付けを開始するが決して危険な状況の中でやるのではない”という説明がありました。

今日は第2回目の農教室です。今日の授業は、「ジャガイモ」と「人参」の植え付け、田んぼの元肥散布及びボカシ肥の切り返しです。

遠藤先生より、植物の分類科目の説明があり、ジャガイモは、ナス科、人参はセリ科の植物であることを始めて知りました。植物の分類科目は、連作障害を避けるためにとっても重要であることも分かりました。

今日の植え付けの作業について、福井先生(ジャガイモ)と原先生(人参)から畝作り、施肥、間土、植付、覆土の作業について、黒板を使って詳しい説明があり、とても良く理解できました。

いざ、実習作業を開始すると、なかなか教わったようには行かず四苦八苦しましたが、先生や先輩方に助けられながら何とか予定の作業を終了しました。ジャガイモは2週間後に芽が出るとのこととても楽しみです。

この後、先週作った「ボカシ肥料」の切り返しを行う予定でしたが、発酵状況が期待した通りではないことが分かり、急遽、糠を加え、切り返しの作業を行いました。

残った時間、田んぼの元肥散布の応援作業をしました。

最後に、遠藤先生による「冬水田んぼ」の説明では、田んぼの中に多数の生物達が生育し、生態系の連鎖が出来上がり、農薬を使わず、自然再生しながらの農業であることを聞き、大変素晴らしいことだと思いました。

これから、田んぼの中の色々な生物を観察するのも楽しみの一つになりました。(村山正 記)

編集・発行 手賀沼トラスト事務局 〒270-1168 我孫子市根戸1349

TEL 090-6499-0189(原田) E-mail: teganuma-t@mail.goo.ne.jp

ホームページ http://www.geocities.jp/teganuma_trust/

ブログ <http://blog.goo.ne.jp/teganuma-trust/>